

(株) クラレ 倉敷事業所 産業廃棄物処理施設 (8号ボイラー) の維持管理に関する計画

1) 施設の運転管理

施設の運転管理は、中央計器室に設置の計器を常時監視することにより行う。

- (1) 運転開始は、助燃装置により炉内温度を 800℃以上に昇温し、燃焼が安定したのち燃料の投入を開始し、ダイオキシンの発生を防止する。
- (2) 施設の停止は、燃料の投入をやめ、A重油焚きに切り替え、800℃以上で炉内循環ソリッド中の未燃分を完全に燃焼させた後、助燃装置を運転し除冷する。
- (3) 通常運転は、最適な燃焼状態が維持できるように、又は、ばい煙排出量が基準に適合するよう下記の項目を常時監視すると共に必要な遠隔操作を行う。
 - a) 流量：燃料量 (各定量供給機切出し量)、石灰石量、空気量、排ガス量
 - b) 温度：コンバスター温度 830～860℃
 バグフィルター入口 150～170℃
 - c) 圧力：コンバスター圧力、コンバスター差圧、バグフィルター差圧、各通風機の入口出口圧力
 - d) 濃度：O₂、SO_x、NO_x、CO 濃度
 - e) 電流：通風機等の電流なお、ダイオキシン発生防止のため、ガイドラインに沿った運転管理を行う。
- (4) ばいじん及び焼却灰は、処分先、処分量、搬出及び処分年月日、運搬車名を記録し保管する。

2) 処理施設のメンテナンス

当該施設は、1回/年停止し各部の点検、補修を行う。点検、整備の概要は下記の通り。

- (1) コンバスター
 - ①流動化空気用ノズルの整備
 - a) ノズル内部のソリッド除去
 - b) 摩耗状況点検及び取替え
 - c) ノズル穴の詰まり掃除
 - ②耐火材の点検、補修
 - a) 摩耗、角欠け、クラック、浮き上がり状況点検、補修
 - b) 付着スケールの除去
 - c) 目地掃除
 - ③温度及び圧力検出端点検、整備
- (2) サイクロン
 - ①耐火材の点検、補修 (内容はコンバスターと同じ)

- ②内筒及び支持フランジの変形状況点検
- ③温度及び圧力検出端の点検、整備
- ④サイクロン下部円筒内のスケール除去
- (3) 流動層蒸発器 (EHE)
 - ①蒸発管の点検
 - a) 目視及び触診による局部摩耗の点検
 - b) 肉厚測定
 - c) 振れ止め金具点検
 - ②流動化空気配管の整備
 - a) 割れ及び変形状況の点検、整備
 - b) ノズル詰まり掃除
 - ③ソリッド流量調節用メカニカル弁の点検、整備
 - a) 弁板、弁座の変形状況及びクリアランス点検
 - b) 軸シール部の点検
 - c) 付着スケールの除去
 - ④耐火材の点検、補修 (内容はコンバスターと同じ)
- (4) ソリッド循環ライン
 - ①ソリッド流量調節弁内スケール除去
 - ②ソリッド堆積防止用フルイダイザーの変形状況点検
 - ③温度及び圧力検出端の点検、整備
- (5) ダクト
 - ①内部耐火材の点検、補修
 - ②外面ケーシングの変形状況点検
- (6) 蒸気過熱器 (S/H)
 - ①管の点検 (内容は EHE 蒸発管と同様)
 - ②灰による摩耗防止用プロテクター点検補修
- (7) 接触蒸発器 (EVA)
 - ①管の点検 (内容は EHE 蒸発管と同様)
 - ②耐火材の点検、補修 (内容はコンバスターと同様)
- (8) 節炭器 (ECO)
 - ①管の点検 (内容は EHE 蒸発管と同様)
- (9) ドラム
 - ①内面付着物の水洗除去
 - ②内面目視検査及び溶接線のカラーチェック
- (10) ガスエアヒーター (GAH)
 - ①内面目視検査

②管肉厚測定

(1 1) バグフィルター

- ①内部開放点検、整備
- ②ろ布取替え (1 室/年) 及びろ布サンプリング (劣化調査用)
- ③トランスミッター内部点検及び肉厚測定

(1 2) 給炭設備

- ①コンベア類
 - a) ベルト、チェーン摩耗点検
 - b) プーリー、ローラーの摩耗点検及び軸受け部点検、給油
 - c) 減速機駆動装置のオイル交換及び整備
- ②バンカー類
 - a) 内部目視点検
 - b) バンカー付属バグフィルターの内部点検、清掃
- ③定量供給機
 - a) ベルト計量式
 - ・ベルト摩耗点検
 - ・プーリー、ローラーの摩耗点検及び軸受け部点検、給油
 - ・テストチェーンによる計量精度確認
 - b) ロータリー式
 - ・内部点検、整備
 - ・羽根車摩耗点検
 - ・軸受け点検、給油

(1 3) 補機類

- ①ポンプ、通風機
 - a) 分解点検を 2 年毎に実施
 - b) 分解点検をしない年は軸受け部潤滑油交換実施
- ②起動用空気予熱器
 - a) 内部目視点検
 - b) 耐火材の点検、補修

(1 4) 灰処理設備

- ①灰サイロ及びバグフィルター内部点検
- ②灰加湿器内部点検
- ③灰輸送管曲がり部摩耗点検

・処理施設に関する維持管理基準および測定頻度

項目	基準値	測定頻度
燃焼室中の燃焼ガス温度 (°C)	800 ≤	連続測定
集塵機に流入する燃焼ガス温度 (°C)	≤ 200	連続測定
排ガス中CO濃度 (ppm)	≤ 100	連続測定

・煙突から排出される排ガス濃度の基準および測定頻度

項目	基準値	測定頻度	
ダイオキシン濃度 (ng-TEQ/m ³)	≤ 0.1	1回/6ヵ月 以上	
ばい煙 濃度	ばいじん (g/m ³ N)	≤ 0.05	1回/2ヵ月 以上
	塩化水素 (mg/m ³ N)	≤ 180	1回/6ヵ月 以上
	硫黄酸化物 (ppm)	≤ 150	連続測定
	窒素酸化物 (ppm)	≤ 150	連続測定